

第60回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 概要

1. 日時：令和4年7月19日（火）17：30～19：00

2. 会場：庁議室

3. 委員（敬称略 五十音順）

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

川名 明彦 防衛医科大学校 教授（WEB参加）

小谷野 和博 埼玉県中小企業団体中央会 会長（WEB参加）

近藤 嘉 日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長（WEB参加）

讃井 将満 自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長（WEB参加）

竹田 晋浩 かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長（WEB参加）

三村 喜宏 埼玉県商工会連合会 会長（WEB参加）

4. 県側参加者

大野 元裕 知事

高田 直芳 教育長（WEB参加）

三須 康男 危機管理防災部長（WEB参加）

金子 直史 福祉部長（WEB参加）

山崎 達也 保健医療部長

星 永進 保健医療部 参事

板東 博之 産業労働部長（WEB参加）

石井 貴司 副教育長（WEB参加）

岸本 剛 衛生研究所 副所長

5. 主な意見

ア 病床について

- 病床の確保は非常に重要であるが、一般医療への圧迫を避けるため、感染者急増時体制ではなく、フェーズⅣ体制にすることでよい。（岡部委員、金井委員）

【県の対応】

- 7月25日（月）からフェーズⅣ体制とする。

イ 入院の基準について

- 入院の基準の見直しを行い、比較的軽症な方は自宅ないし宿泊療養施設を利用することで病床を圧迫しない形とし、症状が重い方をしっかり入院させるべきである。（岡部委員、川名委員、竹田委員、金井委員）
- 作成にあたっては調整本部の支援コーディネーターの意見を取り入れるとよい。（讚井先生）

【県の対応】

- 入院調整用のリスク表の再検討を行う。

ウ 検査体制について

- 有症状者の検査体制は強化が必要である。（岡部委員、竹田委員）
- 法第24条第9項に基づく感染に不安を感じる無症状者に対する無料検査はあり方について検討が必要。（岡部委員、金井委員、川名委員）

エ 観光応援キャンペーンの延長について

- 観光応援キャンペーンを延長していただき感謝している。感染の拡大への対応にあたっては、事業者への配慮をお願いする。（小谷野委員、三村委員）